



# さいたま市立さくら草特別支援学校グランドデザイン

学校教育目標

ノーマライゼーション社会において、もてる力を発揮し、共に生きる子どもを育てる。

## 目指す学校像

◆「ノーマライゼーション社会において、もてる力を発揮し、共に生きる子どもを育てる」を小学部・中学部・高等部が一貫した教育活動を展開する、明るく温かな一体感のある学校

## 目指す児童生徒像

◆友達と楽しく過ごす子  
◆たくさんの人とかかわり学ぶ子  
◆進んでチャレンジする子

## 目指す教師像

◆教職に強い情熱を持ち、人間性豊かな教師  
◆創造性があり、活力に満ちた教師  
◆特別支援教育の専門家としての確かな力量がある教師

## PLAN THE NEXT 「3つのG」

Grit 「やり抜く力で真の学力を育成すること」  
Growth 「一人ひとりの成長を支え、生涯学び続ける力を育成すること」  
Global 「国際社会で活躍できる人材を育成すること」

安心  
・安全  
・連携

・医療機関との連携  
・地域との協力連携  
・消防署・警察との連携  
・委託業者との連携  
・定期的防災避難訓練

### 児童生徒の目標

① 友達と楽しく過ごす子  
**Grit**

② たくさんの人とかかわり学ぶ子  
**Global**

③ 進んでチャレンジする子  
**Growth**

### 小学部の目標

ともだちとなかよくしよう

あいさつをしよう

すきなことをみつけよう

### 中学部の目標

自分の気持ちを伝えよう

仲間とともに力を合わせよう

好きなことや得意なことを増やそう

### 高等部の目標

仲間と協力し、自分の役割を精一杯がんばろう

ルールやマナーを守り、多くの人たちと関わろう

自分の良さを伸ばし、卒業後につながる活動をしよう

## 学校の概要

・平成24年4月1日開校  
・さいたま市2校目の特別支援学校  
・肢体不自由と知的障害を合わせ有する児童生徒在籍（平成30年度）  
・児童生徒数36名（5月1日現在）  
・教職員61名  
・スクールバス 4便  
・委託業者 5社（約20名）  
・特別支援教育相談センターさくら草併設

### (1) キャリア教育を意識した教育活動

・キャリア教育学習プログラムに基づいた実践  
・学校を離れた場面での活動の促進  
・様々な行事を通じた経験の拡大

### (2) 専科による指導（音楽）

・認知発達やコミュニケーション能力の向上  
・人との関係作りや学校としての一体感の醸成  
・余暇活動につながる活動を重視した教育活動

### (3) 自立活動の充実

・個別の指導計画に基づく、「身体」や「健康」を重視した授業づくり  
・PDCAサイクルを意識した指導の焦点化

### (4) 交流及び共同学習の積極的推進

・居住他校との交流、近隣地域社会との交流  
・学校間交流による関わろうとする意欲の醸成（三室小学校・三室中学校・市立高等学校など）  
・ノーマライゼーション社会において、地域と共に生きていくことの大切さの理解

### (5) 特別活動の充実

・係活動や児童生徒会活動を通して、自己の有用感を体験させ、役割を持った社会参加への学習  
・異年齢集団活動を生かした児童生徒会活動、学校行事の充実



## ノーマライゼーション社会の実現に向けて

学校・家庭・地域・行政・関係機関との連携

本校 PTA・市内 PTA・さいたま市立病院・学校評議員・学校関係者評価委員会・おぶさと住宅及び三室自治会・各社会福祉協議会・市立小・中・高等学校・ひまわり特別支援学校・県立特別支援学校・育ちの森幼稚園・市立高等看護学院・SSN 協議会・特別支援教育相談センター・浦和北東ロータリークラブ・市内療育センター・文化振興事業団・各民生委員